

漢字については「読み」の答えが「書き」、「書き」の答えが「読み」になっています。

|                   |             |    |   |   |   |
|-------------------|-------------|----|---|---|---|
| 国語<br>一―一<br>(書き) | 第一学年の漢字(書き) | 名前 | 年 | 組 | 番 |
|-------------------|-------------|----|---|---|---|

|        |   |   |
|--------|---|---|
| 取り組んだ日 | 月 | 日 |
|--------|---|---|

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

①  き  
が  ひとつ  
で  き  
、  ふたつ  
で  はやし

みつつ  
で  もり。

② はつぱが  いち  
まい、きいろになる。

③  もく  
ようびは、  もり  
にえんそく。

④  に  
ひきのめだかと  さん  
びきのあめん  
ぼう。

⑤  はやし  
の  こ  
かげで、  ひと  
やすみ。

つぎ ぶん  
次の文の  あ  
に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  しがつ  
に  にゆうがく  
、おめでとう。

② はりきって  がっこう  
にいく。

③  き  
にのぼって、  つき  
をみる。

④  げつ  
ようび、  こう  
ていであそぶ。

⑤ へやに  はいって  
きたのは、  よにん  
。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

ごがつ

に

ご

ひきのこいのぼり。

②

みぎあし

で

いつつ

の

いし

をける。

③

いし

だんをかけ

あし

でのぼる。

④

みぎ

みて

ひだり

みて

、あんぜんかくにん。

⑤

ひだり

にまがつて、

こう

もんに

はいる

。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

①  ろくがつ、  
 た  
んぼに  あめ  
がふる。

② あさ  はやく  
、  
 くさ  
とりをする。

③  ろつ  
ぴきのかえるがケロケロとなく。

④  ろくがつむいか  
につゆ  くさ  
をつむ。

⑤  た  
んぼのあぜみち、  
 むつつ  
のかかし。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字かんじを書きましよう。  
おく き  
送りがなにも気をつけましよう。

①  しちがつなのか  
は  たなばた  
まつり。

②  そら  
にはきれいな  あま  
の  がわ  
。

③  てん  
までとどけ、  す  
サイトリー。

④  ゆう  
がたの  そら  
は、あかねいろ。

⑤ つめたい  かわ  
に、ほたるがとぶ。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく き  
送りがなにも気をつけましょう。

①  は  おきでげん  。  
はちがつようか はや

② あさがおに、 たつぷり  やり。  
みず

③  よう  に、  のたねがとれた。  
すい び やつつ

④ うみで  を  。  
かい みつける

⑤  たまりに、  をつける。  
みず き

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

くがつこのか

は、えん

そく

にいく。

②

はなび

が

あがつて

、

うえ

を

みる

。

③

つち

をもり

あげて

たねをうえる。

④

か

よう

び

に、

きゆう

ひきのとんぼを

みつける

。

⑤

ひのつ

のひつじぐもが、

そら

にうかぶ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

かんじ か

おく

き

送りがなにも気をつけましょう。

じゅうがつ

①

は、お

つきみ

でおだんごをたべる。

ど

②

よう

び

に

がつこう

にいく。

はく

③

こう

たまいれ

、

おおだま

おくり。

あかい

ゆうひ

④

にそまる、

しろい

すすぎ。

とおか

⑤

で

じつ

ぴき、

はつか

で

にじつ

ぴ

きのいわしをたべる。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

①  やま  
にのぼって、もみじがり。

② さかを  した  
に  おりる  
と、  むら  
があつた。

③  かわしも  
で、さかなをつり  あげる。

④ たき  び  
をする。

⑤  いし  
やきいもは  なか  
がホカホカ。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

①  て  
ぶくろをして  いぬ  
のさんぽ。

② いちようのはっぱを  ほん  
のしおりにする。

③  き  
によりかかって、  
 やすむ。

④  にち  
よう  び  
に  まち  
へいく。

⑤ ふゆ  やすみ  
にあつい  ほん  
をよむ。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

いちがつついたち

、お

しょうがつ

。

②

め

で

みて

たのしみ、

くち

でもたのし

むおせちりようり。

③

ただしい

しせいで、かきぞめ。

④

お

としま

でもらったお

かね

をもつて、

かいものに行く。

⑤

きん

よう

び

に、

ねん

がじょうを

みる

。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

き

送りがなにも気をつけましょう。

にがつふつか

①

に

いぬ

が

うまれた

。

みみ

②

をすますと、ゆきがふる

おと

。

じょう

③

ゆきの

が

そら

をとぶ。

みみ

④

あてをした

おんな

の

こ

があるいている。

おおきな

⑤

いぬ

が

いりぐち

にいた。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

さんがつみつか

はもものせつく。

②

たけ

やぶに、つくしが

でて

きたよ。

③

た

んぼではたらく

ちから

もちで、

おとこ

。

④

ちから

を

だして

、

た

んぼをたがやす。

⑤

あおぞら

にお

ひ

さまポツカポカ。

ぽっかぽか

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

じゅうえん

が

じつこ

で

ひゃくえん

。

②

ちいさい

けーき

ケーキをかう。

③

ひゃくえんだま

を

じつこ

ためて、

せんえん

。

④

しろい

か

びんに、きれいな

はな

を

いれる

。

⑤

こ

どものおいおい、おたん

じょうび

。

つぎ ぶん

次の文の

あ

に当てはまる漢字を書きましょう。

おく

送りがなにも気をつけましょう。

き

①

みぎ

みて

ひだり

みて

くるま

をかくにん。

②

あかい

しょうぼう

しや

がはしっている。

③

てんとう

むし

も

あか

いろ。

④

あかい

いと

をむすんで、あやとり。

⑤

せんせい

にかんじをおしえてもらう。

つぎ ぶん  
次の文の  に当てはまる漢字を書きましょう。  
おく  
送りがなにも気をつけましょう。

① いすから  たって、  
 もじ  
をよむ。

② れつの  せん  
とうは、よしのさんです。

③  ぶん  
をたくさんかく。

④ らい  ねん  
は、  
 にねんせい  
。

⑤  いちねんせい  
といっしよに  
 がっこう  
にいく。